

令和7年度 ゆりはま若者会議



①高齢者と若者がつながり世代間交流、住民の孤立を解消

②地元への愛着アップ、魅力を再発見

③町の現状や課題に関心を持つ

④人々の幸福感・満足感が高くなる



「ゆりはまラボ」

世代間交流を促進するために何ができるか？

会議の中で出た意見は…

- ★高齢者を中心として、体を動かす健康づくり
- ★多くの人が参加できるフェス
- ★料理教室を通じた世代間交流
- ★ボランティア団体と協力して小中学校で授業
- ★廃校跡地を活用したスポーツ大会
- ★町内産野菜の移動販売
- ★東郷湖でシジミ漁を体験



「ゆりはまクッキングフェス」



町内の農家さんが作った梨を使い、料理教室を開催
若者と高齢者を対象とし、世代間の交流を図る



■ 開催場所

湯梨浜町中央公民館 羽合分館



■ 募集・広報

参加者は、湯梨浜町公式ホームページ、
町広報誌「広報ゆりはま」、SNS、YouTube、
ポスター、チラシ、回覧板、防災無線などを使って募集



■ PR動画の内容

梨・農家さんの情報（作業風景やインタビュー）
イベント告知、町の紹介、風景など



料理教室の流れ

参加者が事前に
考案したレシピ

主催者が考案した
レシピ

(メニュー案：ジャム、タルト、パウンドケーキ、パイ、サラダなど)



調理



食材を提供してくださった農家さんを交えて
試食会で交流

イベント終了後、レシピを活用した取り組み



町内の小中学校で
給食メニューとして提供



倉吉の看護大学・短期大学
食堂で提供



その他、提供してくれる
施設・お店など



カフェなど
町内の飲食店で提供

メリット

- ①調理を通して、高齢者と若者の世代間交流が活発になる
- ②地元の魅力を再認識してもらえる
- ③地元の食材を使うことで、地産地消に貢献できる
- ④第1次産業としての「農業」を盛り上げることができる

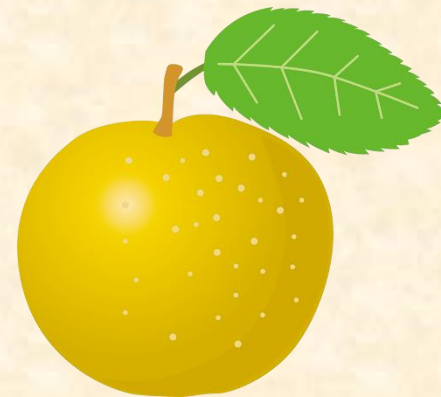


人々の幸福感・満足感が高くなる

これからやっていくべきこと、課題

★イベントで使用する梨を提供してくださる農家さんを探す

- 「ゆりはまだでえ」に掲載されている農家さん
- 町の産業振興課、地域おこし協力隊、農協に紹介してもらう



まとめ

地域活性化のために1番大事なことは「知る」こと。

「ゆりはまクッキングフェス」が、湯梨浜町や梨について多くの人に知ってもらえるきっかけになると良い。

今後も、自分が今まで知らなかった地域の魅力に気付いたり、世代間の交流を促進できるようなイベントが増えてほしい。



ご清聴ありがとうございました

